

## とくべつスポットの交通



## 熊谷の美味



### 熊谷肉汁うどん

「本州一の小麦麺」と呼ばれる熊谷は昔から各家庭でうどんを打って食べていました。市内には多くのうどん店があり、定番メニューになっているのが「肉汁うどん」。豚肉やネギが入った濃い醤油ベースの温かい汁につけてほおばります。

### 五家宝

200年以上前に売り出されたと言わていの伝統的な熊谷銘菓。もち米ときな粉と水あめで作る素朴な味が人気です。滋養に富んだ優しい甘さの自然食品です。



### 妻沼のいなり寿司

古くから聖天さまへの参拝客に評判だったいなり寿司。甘辛く煮た油揚げ酢飯を包んだ日本人になじみ深い庶民に愛される味です。一般的ないなり寿司よりも長いのが特徴。

### ホルモン

市内には古くから「ホルモン焼き」の店が多くあります。それぞれの店で味が違う特製ダレが食欲をそそります。お酒のつまりおかずとして日本人の大好きな味が楽しめます。



### 100年フード

地域で超えて受け継がれてきた食文化を「100年フード」と名付け、継承・PRする文化庁の新制度が令和3年度から始まりました。



### 雪まく

真夏の暑さで有名な熊谷ならではのかき氷ブランド。熊谷のおいしい氷から作った貢目氷を雪のようにわふわに削り、加盟店によるオリジナルシロップやデコレーションをほどこしています。



### 地酒

良質な地下水と良米が生み出された酒は、人気が高く、現在でも造り酒屋が残っています。江戸・幕末・明治の利根川の恵まれた水運によって、江戸初期から酒造業が盛んになりました。



### 熊谷染

熊谷染は紙、または手描きで美しい模様を染め出す模様染の一種です。古く江戸時代から伝承された「江戸小紋」と「手描き友禅」は、県の伝統的手芸品に指定されています。



### 熊谷駅観光案内所

電話/048-594-9292  
プラグスマーケット八木橋店  
住所/熊谷市仲町74八木橋百貨店3F  
電話/048-523-1111



### 大和芋

熊谷は全国に誇る大和芋の一大産地。利根川の肥沃な土地で育った大和芋は、栄養が豊富で味も濃厚です。



### フライ

小麦粉に野菜や肉などを混ぜて焼いた熊谷地域で古くから庶民に愛された名物料理です。地域や店によって具材や味付けが少しずつ違いますが、手軽に食べられるファストフードです。

## 熊谷の見どころ



### 天山歡喜院聖天堂

800年以上前に起源を持ち、260年ほど前に再建されたご本殿は国宝に指定されています。鮮やかな色彩の彫刻が各部材・壁面に施され、装飾技術の頂点としての貴重な姿を近にみることができます。

国宝本殿拝顔料/700円 拝顔受付時間/9時30分~16時



### 荻野吟子記念館

平成18年に荻野吟子女士生誕の地に造られた記念館です。館内は彼女の生涯を追った年表や、関係資料などを展示した展示室、休憩室に分かれています。

入館料/無料 開館時間/9時~17時

休館日/毎週日(月曜日が祝日の場合は翌平日)・年末年始



### 根岸家長屋門

江戸時代の名主を務める豪農で、その面影を残す根岸家の長屋門は大きく見応えがあります。由緒ある建物が建ち並ぶ敷地は、春には桜の美しい花撮影スポットの一つです。

入館料/無料

開館時間/10時~17時(入館は16時30分まで)

休館日/毎週月・火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始



### 片倉シルク記念館

片倉工業(株)最後の製糸工場であった熊谷工場の蔵庫を利用した記念館。121年に及ぶ製糸産業の歴史を、創業当時に使われていた製糸機械を展示して、紹介しています。2007年11月、近代化産業遺産に認定されました。

入館料/無料

開館時間/10時~17時(入館は16時30分まで)

休館日/毎週月・火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始



定番から懐かしい名所名物まで、みどころや当地グルメ、おすすめの散策コースなど、熊谷をもっと楽しむための情報が掲載されています。また、熊谷さくら祭や熊谷花火大会などのイベント情報も随時更新されますので、熊谷にお越しの際にはぜひチェックみてください。



熊谷市観光協会  
ホームページ



## 熊谷市公式LINEアプリ クマぶら



「クマぶら」は、熊谷のまちを楽しんでいただくためのアプリです。ご登録は、熊谷市公式LINEアカウントから簡単にアクセス、アプリをダウンロードする必要があります。市内のイベントやスポーツ情報、お店のお得なクーポンなど、多彩なコンテンツの配信のほか、スタンプラリーや謎解きイベントなども開催しています。皆様のご利用をお待ちしています。



熊谷市公式  
LINEアカウント

## Pick Up 03

## スポーツで、まちをひとつに。 SPORTS TOWN KUMAGAYA



熊谷では、スポーツタウンとして、熊谷を中心として活動しているスポーツチーム、埼玉バソニクワイルドナイツ、ARAKUS QUEEN KUMAGAYA、ちふれASエルフ、埼玉、埼玉戦記ヒーローズを応援しています。熊谷では、ラグビー、サッカー、野球と1年間を通して様々なスポーツを観戦できます。



応援します！  
熊谷のスポーツチーム

## 熊谷の賑わい



### 妻沼天神例大祭

例大祭では、奉納道祖大會、時舞「欣盛暮情」など、数多くの催しのほか、露店や植木市などでも盛り上がりです。年2回、春と秋に行われ、参拝客でにぎわいます。



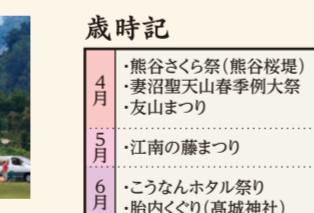
### 埼玉スカイスポーツフェスタ

「学生グライダーの聖地」と呼ばれ、人気コミック『ブルーサーマル』にも登場する妻沼滑空場で開催。抽選によるグライダー体験搭乗や機体の展示があり、滑空場を身近に感じられるイベントです。



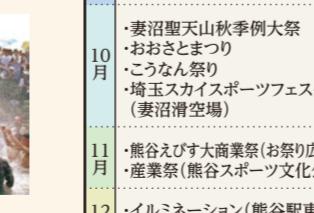
### あばれみこし

大杉神社夏祭りと出来島八坂神社夏祭りは、ともに利根川に御輿を入れる豪華な祭り。かつては、利根川の河岸でござまい、葛和田は今も、対岸の千代田町赤岩とを結ぶ渡し船が活躍しています。



### 星川夜市

星川夜市は熊谷近辺の飲食・クラフト・パフォーマーが30~50店舗詰まり開催されるナイトバザールで、毎月第2土曜日に星川通りで開催しています。



### 荒川堤防

3月末から4月初旬、荒川の堤防に菜の花が咲き誇り、堤防の斜面が黄色い花で埋め尽くされます。また、利根川の河川敷では約500mにわたって一面に菜の花が咲き誇ります。黄色の花が一帯を埋め尽くす様子は、まるで菜の花の絨毯。



### 星溪園

江戸末期から明治にかけて造られた回遊式庭園で、園内には日本古来の建築技術で建てられた施設のある建物を見ることができます。お茶会なども利用されています。

開館時間/9時~17時(11月1日から2月末日まで9時~16時)

休館日/毎週日(月曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始



### 江南文化財センター

市内全域の遺跡から発掘された出土品を収蔵・管理しています。展示室には「贈る埴輪」のレプリカや日本最古の板碑などの他、本物の埴輪文器に直接触れられるコーナーもあり、古代の熊谷をることができます。

入館料/無料

開館時間/平日9時~17時

休館日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始



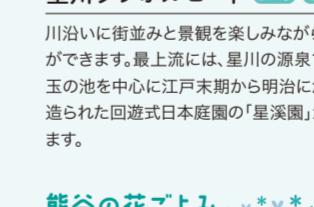
### 能護寺のアジサイ

1200年以上前に開山されたと伝えられている能護寺には、50種類800株以上のアジサイが植えられています。「あじさい寺」として親しまれ、6月になると美しい影を見せてくれます。



### 熊谷さくら祭

「一目千本桜」と言われるほど壯觀な熊谷桜の満開の毎年開花時期に合わせて熊谷さくら祭が開催されます。夜間のライトアップでは、夜桜を存分に堪能できます。



### 星川シンボルロード

川沿いに街並みと景観を楽ししながら散策ができます。最上流には、星川の源流である玉の池を中心に江戸末期から明治にかけて造られた回遊式日本庭園の「星溪園」があります。



### 能護寺のアジサイ

1200年以上前に開山されたと伝えられている能護寺には、50種類800株以上のアジサイが植えられています。「あじさい寺」として親しまれ、6月になると美しい影を見せてくれます。



### 星川の花ごよみ

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

菜の花(荒川・利根川の土手)
桜(桜堤・根岸家長屋門・江南の桜並木ほか)
ツツジ(龍泉寺)
バラ(道の駅めぬま)
藤(江南)
アジサイ(能護寺・保安寺)
ハナショウブ(別府沼公園)

※天候等の影響により生育状態が悪い年もあります。



### さくらオーバルフォート

様々なスポーツや交流を楽しめる熊谷スポーツ文化公園内に埼玉バナナニックイーロードナビの活動拠点となる「さくらオーバルフォート」が2021年9月OPEN!!



熊谷では、スポーツタウンとして、熊谷を中心として活動しているスポーツチーム、埼玉バソニクワイルドナイツ、ARAKUS QUEEN KUMAGAYA、ちふれASエルフ、埼玉、埼玉戦記ヒーローズを応援しています。熊谷では、ラグビー、サッカー、野球と1年間を通して様々なスポーツを観戦できます。

応援します！<br

